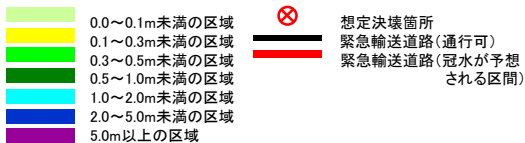


嘉瀬川 ④久保田流下型はん濫 (決壊地点:右岸7.0km)

浸水想定 の 凡例



【当該ブロックの特性】

【避難所】避難所が浸水で使用不可となる恐れがある。
【要援護者施設】ケアハウス、老人ホーム、特別養護老人施設において浸水する恐れがある。
【死者】約55人(避難率0%の場合)
【孤立者数】約7,100人(避難率0%、1.0日後の場合)
【通信】浸水深が2m以上となれば、交換所の浸水の恐れがあり、通信サービスの提供に影響が生じる恐れがある。
【家屋流失】決壊地点から約100mの範囲で居住不可能な家屋被害が出現する。

被害項目

Table with 2 columns: Item (e.g., 浸水区域内人口, 床上浸水) and Value (e.g., 約 21,100, 約 3,800). Includes sub-tables for deaths and isolated persons.

ブロック概要図



ブロック概要図の凡例

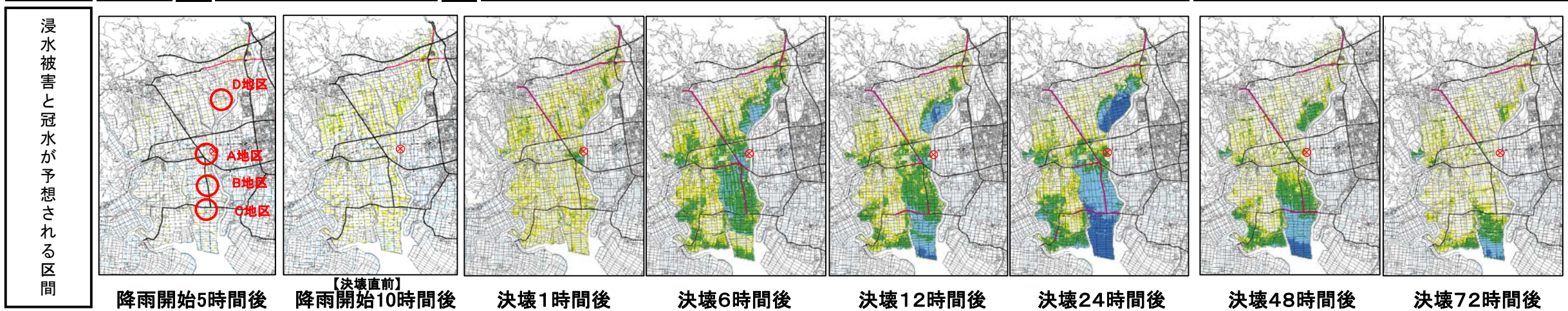
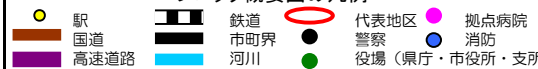


Table showing water depth (浸水深) for A, B, C, and D zones at various time points: 降雨開始5時間後, 降雨開始10時間後, 決壊1時間後, 決壊6時間後, 決壊12時間後, 決壊24時間後, 決壊48時間後, 決壊72時間後.

Table detailing impacts on various sectors: 1. 供給 (電力, ガス, 水道), 2. 衛生処理, 3. 輸送, 4. 安全・防犯, 5. 情報通信, 6. 避難所, 7. 防災・水防, 8. 福祉・医療・教育, 9. 居住. Includes specific impact descriptions and mitigation notes.